

PEOPLEの窓

みなさんの活躍
紹介します

道の駅サーモンパーク千歳
トイレがきれい部門 3年連続 1位

隅々まで磨けば お客様の心に響く

道の駅サーモンパーク千歳
みぐち としかず
美口 利和さん



ピカピカに磨かれたドレスルーム
のような女子トイレ

《道の駅サーモンパーク千歳》が令和元年度の「道の駅・トイレがきれい部門」で3年連続の1位となりました。平成27年のリニューアルオープンから勤務し、現在は副施設長として施設管理を行っている美口利和さんにお話を聞きました。

「お客様に評価されて嬉しい反面、維持していくのが大変。空き時間をみてこまめに点検にいきます。汚れだけでなく不審物や落とし物がありません。でもチェックしています。」

最近では、施設管理全般を担当していますが、オープン当初は掃除担当でね、ずっと掃除をしていました。道の駅がオープンして2年目に施設の運営方法や観光情報を学ぶため、休みの度に車を走らせて

道内に117駅ある《すべての道の駅》を回りました。自分の足で訪問し、自分の目で見て良かったものをおすすめしたいですからね。トイレを見に行くつもりはなかったけど、施設に行くときトイレのところが気になってさ……。結局すべての道の駅のトイレを見ました。「ここに段差があると歩きにくいな」「ここに手すりがあり、便利だな」とか。いろいろなトイレを見てきました。当駅のトイレは胸を張ってきれいだと言えます。そこは自慢できるところですね。

掃除はスタッフ全員でやっています。道の駅オリジナルの掃除マニュアルを作った誰が担当になってもきれいになるよう工夫しています。ただ、最初はマニュアルがありませんでした。積み重ねていくうちに、『ここもやっとなががいいよね』と個人個人が意見を出し合い、みんなで統一したマニュアルを作りました。

施設を隅々まで磨けばお客様の心に響きます。毎年、『また来たよ、今年もよろしくね』とインフォメーションに顔を出していく人がたくさんいます。これからも、多くの人が笑顔で気持ち良く利用できる道の駅にしていきたいです。

第11回



《ちとせの輪》 ご存じですか？



《ちとせの輪》というグループをご存じですか？

昨年度の町内会活性化支援事業では、市内の若い世代が集まり「地域コミュニティ」について考えるワークショップを3回に渡って開催しました。ワークショップの最後には、今後もこのようなテーマを話し合えるつながりがあると嬉しいという意見を踏まえ、「ちとせの輪」というグループをつくることになりました。

ちとせの輪は、千歳の地域コミュニティについて考えてみたい」「話し合ってみよう」「一緒に何かしてみたい」「良くしていきたい」と感じた方がメンバーとして加入しており、今年度はさらにメンバーも増え、オンラインで開催された「気軽におはなしする会」では、活発な意見が交わされています。

また、11月には、《ちとせの輪》と地域コミュニティの連携を考えるマッチングワークショップを開催する予定です。ここでは、お互いが顔合わせしながら、それぞれのようなことができるのか、どのようなことをしてほしいのか、意見交換しながら今後の具体的な取組についてのマッチングを検討します。

詳しい日時などは、決まり次第、千歳市町内会連合会ホームページなどでご案内しますので、ぜひご覧ください。



ちとせの輪
Facebook
ページ



町内会連合会
ホームページ